

新入荷商品のご紹介



西陣 夏袋帯
お茶などのフォーマルな場所から、ドレスアップした社交の場まで、夏の着物をおしゃれに演出します。

275000円



博多 半巾帯

55000円

夏の浴衣に夏のきものに定番の博多の半巾帯です。笠仙やクラシックな浴衣にはベストマッチです。



創作印伝『シエブロン』

23650円

中世ヨーロッパの諸侯の紋章に用いられた山型のシエブロン。鹿革に漆を施した伝統工芸と融合しました。



鎌倉彫 下駄

12760円

カラコロンと小気味よい音が、夏の到来を感じさせてくれます。おしゃれは足元から。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2024年5月号

ごあいさつ



ゴールデンウィークは皆さんはどのような過ごし方をされましたか？それこそ30年も前はゴールデンウィークなどの長期休暇は、日本人は海外旅行というのが定番でしたが、インフレや円安の影響で、何かの調査では、今年の休暇の過ごし方は99%国内だそうです。いつか行ける日が来るのでしょうか？

6月の連休

毎週火曜日・水曜日定休

※まだまだ水曜日休みが定着しておらず、ご迷惑をおかけしております。

特集 小千谷縮の魅力



これからの暑い時期に最も人気がありファッション性と実用性を兼ね備えたのが小千谷縮です。新潟県小千谷市周辺で生産されている伝統的な麻織物で、生地表面に特有の波状の凹凸「シボ」があり、さらりとした着心地が特徴です。このシボによって、肌に触れる面積が減り、夏の暑い季節でも涼しく快適な着物として日本人に愛されてきました。麻の素材は通気性に富み、軽く、夏に最適です。ユネスコ世界遺産に認定された伝統的な工法を基に作られたものは

- 一 すべて苧麻を手うみした糸を使用すること。
- 二 縞模様を付ける場合は、手くびりによること。
- 三 いざり機で織ること。
- 四 しぼとりをする場合は、湯もみ、足ぶみによること。
- 五 さらしは、雪ざらしによること。

と以上のような特徴がありますが、一般にはほとんど流通しておらず、とても貴重な存在です。

一方、織機で織られた比較的安価な物があり、一般的には後者の物が流通しています。無地や縞のシンプルなデザインが多く、博多織や型染、友禅、紗、羅などいろいろな夏帯とコーディネートできます。近年原材料の高騰や生産量の減少から、織機の小千谷縮を手に入れることも難しい時代になってきました。

SNSで情報発信中!

かわちやの新作商品や産地のことものづくりの話、竹次郎カフェの開催日などSNSでも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上機須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539